



ACTFL

Language Proficiency & Performance

EXCLUSIVELY THROUGH LTI

AAPPL のホームテストよくある質問

1. AAPPLは何ですか？

AAPPL は “ACTFL Assessment of Performance toward Proficiency in Languages” を表します®。これは、最大四つのセクションまたは“モード”を含むウェブベースの言語試験です。教師または学校が生徒のために選択したものに依存します。四つのモードは、聴取、読み取り、スピーキング、書き込みを世界の言語で試験します。教師または学校は、四つのモードのうちどれが注文されたかを教えてくれます、それは試験官の熟練度とテストの目標に基づいています。あなたはここ詳細について知ることができます [AAPPL Central](#)。

2. 自宅でAAPPLを監視するのは難しいですか？

いいえ、それはかなり簡単です！プロクターは、保護者、保護者、またはその他の信頼できる大人である必要があります。プロクターの責任には、次のようなものがあります：

- » 安全で静かなテスト環境の作成すること、
- » テストの前にコンピューターと他の機器でシステムチェックを実行し、テスト中に環境をアクティブに監視すること、
- » 試験中に試験官が紙、ペン、鉛筆、メモ、辞書、携帯電話、カメラ、または電子機器にアクセスできないようにすること、
- » 学校やLTIに連絡して、技術的な問題について審査官が支援を得ることができます。

もっと広範な監督チェックリストと監督案内は、このドキュメントの後半に記載されています。

3. AAPPLテストは自宅で行われるので異なりますか？

いいえ。学校で受けたAAPPLテストと自宅で受けたAAPPLテストの間に違いはありません。

4. AAPPLにはどのくらい時間がかかりますか？

試験は時間制限されていません；しかし、AAPPLの各モードには30～40分かかります。（書き込みモードには最大1時間かかることがあります。）試験全体には合計約2.5時間かかります。テスト受験者はモード間で休憩を取ることができます、数日で完了するかまたはすべてのモードを一度に完了することもできます。

5. AAPPLを入手するには特別な機器が必要ですか？

はい。コンピューター、インターネットアクセス、ヘッドフォンまたはスピーカーが必要です。さらに、受験者は、対人関係のリスニングとスピーキングコンポーネントが仮想ビデオベースのチャットパートナーへの応答を録音するためのマイクを必要です。最近のほとんどのコンピューターにはすでにそのような機能があるので、新しい機器を入手する必要はおそらくありません。明らかに、テストを実施する前に、[技術要件](#)を確認し、システムで[システムテスト](#)を実行してください。追加の設定ガイダンスが必要な場合は、学校にお問い合わせください。

6. AAPPLのセキュリティ機能はありますか？

はい。AAPPLにはいくつかのテストセキュリティ機能があります。まず、受験者は各AAPPLモードの開始

時に名誉誓約を行う必要があります。次に、テストを終了して別のプログラム、ブラウザウィンドウ、またはタブを開くと、自動的にテストから除外されます。自動的に無効になるその他の機能は次のとおりです:

- » マウスの右クリック機能,
- » ブラウザの戻るボタン,
- » コピー、貼り付け、切り取りのキーボードショートカット(Ctrl + c, Ctrl + v, とCtrl + x),
- » Google翻訳ブラウザ拡張機能”インストールされている場合”.

テスト中、受験者は紙、ペン、鉛筆、メモ、辞書、携帯電話、カメラ、その他の電子機器などの禁止されているリソースにアクセスできません。

7. テストの前に練習できるリソースはありますか?

はい。時間に余裕がある場合は、ACTFLの[受験のヒントの動画](#)、受験者は[デモ](#)テストを完了する必要があります。

8. サポートが必要な場合は、誰に連絡すればよいですか?

技術的な支援が必要な場合は、学校に連絡してアドバイスとガイダンスを求めてください。ログインの問題や、解決できないその他の技術的な問題については、LTIのカスタマーサポートチームにお問い合わせください。



ACTFL

Language Proficiency & Performance

EXCLUSIVELY THROUGH LTI

AAPPL自宅でのテストガイド

COVID-19によって引き起こされる遠隔教室への移行中に学校、生徒、教師の学習継続性を促進するのを手伝ってくれてありがとう; AAPPL自宅のプロクターとして、あなたのコラボレーションは評価され、重要です。試験監督官は、試験受験環境の保護に責任を持つことができる親、保護者、またはその他の信頼できる大人であることを忘れないでください。このテストガイドは、自宅でのテストの準備と管理に役立ちます。

急速 リンク

AAPPLデモ:	https://www.languageproficiency.com/aappl2-demo
AAPPLシステムチェック:	https://aappl2.actfltesting.org/systemcheck
技術要件:	https://www.languageproficiency.com/aappl2-demo
試験を取る為:	https://aappl2.actfltesting.org

自宅での監督のチェックリスト

- [技術要件](#)を確認し、テストに使用するコンピューターを構成し、[システムチェック](#)を完了します。
- 審査官はデモを進め、キーボードでプレゼンテーション作成コンポーネントを確認します。
- 提供する最大四つのテストコンポーネントのタイミングと配布を計画します（教師または学校がその詳細を提供します）。所要時間はそれぞれ30～45分、プレゼンテーションライティングの場合は最大60分です。
- セキュリティチェックポイントを設定し、ログイン資格情報を保持します。審査官は紙、ペン、鉛筆、メモ、辞書、携帯電話、カメラ、電子機器にはアクセスできないことに注意してください。
- ログイン資格情報は、教師または学校がログイン受験者を使用して提供します。
- すべてのコンポーネントを完了しながら受験者を監督し、テストセッション間のログイン情報を保護する。AAPPLの質問に答える手助けをしないでください。
- すべてのコンポーネントのテストが完了したら、受験者のログイン情報を破棄/削除します。